



# AMD Ryzen™ PRO プロセッサが IT プロフェッショナルの悩みを解決



AMD Ryzen™ PROプロセッサを搭載したシステムを展開・管理することで、ITチームは、複雑で労働集約的なプロセスを**合理化し、スピードアップ**させることができます。全てのAMDのPROプロセッサは、堅牢な管理機能セットが利用可能な設計のため、大規模な導入、イメージング、管理を簡単に実施できます。また、既存の基盤（インフラストラクチャ）と互換性があり、ITチームは別のツールを学ばなくても、**効果と効率を追求**することが可能になります。

## ITチームが抱える「課題」少ないリソースで、複雑な管理が求められている

現在のエンタープライズ環境および生産環境では、効率的なPC管理ソリューションが必要なことは明らかです。そのためITチームは、企業の人員と、デバイスの使用量の増加に対応できるネットワークを**構築、管理、保護**することが求められています。

しかし、残念ながら現状は、コスト管理に重点が置かれることが多く、業務がどれだけ増加・複雑化しても、ITチームに必要な追加リソースは提供されません。

その結果、ITチームは**ハードウェア・ライフサイクル全体を管理する「新しい方法」**を見つける必要に迫られています。

管理すべき作業は多岐に渡ります。システムは、イメージング、プロビジョニング（リソースを必要に応じて提供できるように予測・準備）、そして展開をする必要があります。次に、ファームウェアからアプリケーションまでウイルスパッチや、その他のセキュリティ修正を適用し、システムを最新の状態にアップデートします。さらに、すべてのデバイスが動作している間に、ITチームは**アセットインベントリ（資産台帳）とシステムヘルスを追跡**できるようにしておかなくてはなりません。

**以上の作業を「1ヵ所で行う」ことは困難**です。複数のサイトやリモートワーカーが存在すれば、問題はあっという間に深刻度を増してしまいます。そのうえ、誰もがこれらの問題を「できるだけ早く」解決してもらいたいと望んでいるのです。

## 解決策：クライアント管理ソリューションの導入

ITチームは、クライアント管理ソリューションがあれば、展開するデバイスを制御、監視、保護する能力を拡大できます。

PCやノートPC、タブレット、シンクライアント（資源をサーバー側で一括管理するシステム）、さらにはスマートフォンを管理している場合でも、ITチームには、使いやすく拡張が容易な自動化統合ツールであり、作業の一部を任せられるソリューションが不可欠です。その環境を整えることで、技術チームはコストを押し上げることなく、**組織のデバイスの生産性を向上**することができ、ITチームは貴重な時間をより**価値の高い戦略的タスクに費やす**ことができるようになります。

さて、ここからは、解決策である「管理ソリューション」について詳しく見ていきましょう。



# AMD Ryzen™ PRO プロセッサが IT プロフェッショナルの悩みを解決



## 「管理ソリューション」の基本

中核となる管理ソリューションは、次のもので構成されます。

- IT管理者がクライアントデバイスを監視・管理する管理コンソール
- 管理対象クライアントシステムで実行されている1つ以上のエージェントプロセス
- 管理対象クライアントに関する情報を格納する(およびレポートを有効にする)中央リポジトリ

## 「管理ソリューション」の2つの方式——インバンドかアウトオブバンドか？

管理ソリューションには2つの方式があります。

それは「インバンド(IB)」と「アウトオブバンド(OOB)」で、それぞれの特徴は以下の通りです。

- **インバンド**管理ソリューションは、完全に機能しているオペレーティングシステム(OS)と、企業ネットワークへ接続したPCクライアントの電源をオンにする必要があります。
- **アウトオブバンド**管理ソリューションは、動作中のOSやシステムの電源をオンにする必要はない代わりに、企業ネットワークを介してPCにアクセスすることが必要です。これは、OSが正常に起動していない場合や、システムの電源がオフになっている場合、スリープ状態または休止状態にある場合でも、基本的な管理タスクを実行できることを意味します。

OSで実行されているソフトウェアを介して機能する効率的なインバンド管理ソリューションは、デスクトップやモバイルクライアントシステムを管理する「最も重要なツール」となるでしょう。すでに多くの組織は、Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM)、Microsoft Endpoint Manager (MEM)、その他の類似のソリューションを含むインバンド管理ソリューションを信頼し、活用しています。これらのソリューションはハードウェアに依存しないため、**AMDとIntelの両方を搭載したシステムを単一の統合ソリューションによって完全に管理**できます。

## まずは「インバンド」で始める——ベストプラクティスを構築する

コストと時間の両方を削減するため、まずITチームは、効果的なインバンド・クライアントシステム管理に注目する必要があります。既存のインバンド管理ツールを活用し、クライアントの電源がオンの状態でオペレーティングシステムが稼働しているときにベストプラクティスを適用すると、運用コストを**節約**できます。

強固なインバンド管理機能の基盤を整えることができれば、ITチームは必須のアウトオブバンド管理機能をサポートするクライアントを有効にして、**さらなるメリット**を得られるようになります。インバンド管理ソリューションは、予測可能な日常のITニーズの大部分を満たすものの、電源がオフになっているシステムや、オペレーティングシステムが利用できない状態のシステムを管理する必要もあり、ここは**アウトオブバンド管理が“必須”になる場面**です。

# AMD Ryzen™ PRO プロセッサが IT プロフェッショナルの悩みを解決



## 「アウトオブバンド」への移行

アウトオブバンド・クライアント管理テクノロジーを使用すれば、OSに依存しないハードウェアベースのアウトオブバンド通信チャンネルを使用して、クライアントシステムをリモートから監視・管理できます。その結果、次の主な機能が利用可能になります。

- リモート電力制御
- より迅速かつ自動的なセキュリティ更新とウイルスパッチ
- リモート診断
- アセットインベントリ

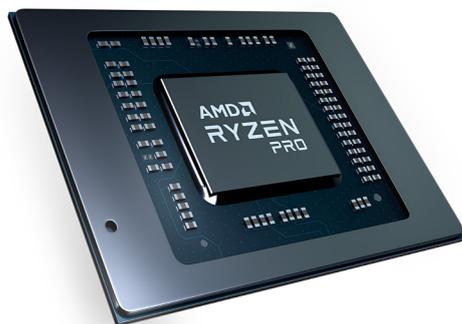
以上が、ITチームがより少ない労力で大きな成果を得る方法であり、追加のツールや人員を必要とせず、拡大するデバイスネットワークの管理を支援できます。

## AMD PROによる管理のメリット——すべてをまとめる

これらをAMD PROで管理すれば、ITチームはPC群の管理に使用する単一のソリューションにインバンドとアウトオブバンドの両方の管理方式を実装することができます。

AMD PRO Manageabilityを備えたAMD Ryzen™ PROプロセッサは、デスクトップおよびモバイルのシステムハードウェアアーキテクチャー (DASH) 規格に対応しています。DASHは、デスクトップおよびモバイルのクライアントシステム向けのオープンで相互運用可能なWebベースの管理規格であり、マルチベンダーの分散型エンタープライズ環境で安全なアウトオブバンド管理とリモート管理を可能にします。

一般的なインバンド管理コンソールSCCMおよびMEMと統合されたAMD PRO Manageabilityなら、ITチームはインバンド管理とアウトオブバンド管理の両方を1つのコンソールで利用できます。DASH準拠システムの管理に必要なサポートインフラストラクチャとツール要件がシンプルになります。



AMD Ryzen™ PRO Laptop向けプロセッサ



AMD Ryzen™ PRO Desktop向けプロセッサ

インバンド管理の能力と、業界標準ベンダーのプラットフォームに依存しないDASHのアウトオブバンド管理機能を組み合わせることで、IT管理の問題を大きく緩和することも可能になります。例えば、「営業時間外のパッチ管理の際にシステムがオンになっているか」を心配する必要はもうありません。



# AMD Ryzen™ PRO プロセッサが IT プロフェッショナルの悩みを解決



DASHを使用すれば、重要なパッチをプッシュする前に、すべてのシステムの電源をオンにすることで、パッチの飽和速度を加速できます。すべてのパッチが展開されたら、システムの電源をオフにしてエネルギーを節約します。一連の作業はすべてDASH準拠システムのひとつのコンソール内で実行できます。

ITチームの頭痛を悩ませるもうひとつの原因は、多くのユーザーがデスクに押し寄せる**ユーザーサポートの問題**です。

その点も、DASHを使用すれば、ハードウェア・コンポーネントの障害、BIOS構成の問題、あるいはOSレベルの問題について、システムをリモートで診断し、トラブルシューティングすることができます。必要に応じて、ローカルユーザーの操作なしで、ネットワーク共有イメージ、起動可能なCD-ROMまたはDVD、修復ドライブ、またはその他の起動デバイスなどの別のイメージから起動するようにシステムをリダイレクトすることで、システムのイメージを再作成することも可能です。

## シンプルなクライアント管理へのスマートな道筋

オープン規格ベースの管理ツールとテクノロジーは、管理タスクを**簡素化**して、全体的な管理コストを**削減**します。

IT管理者は、メーカーごとに複雑で冗長な管理ツールセットを学習する必要はなく、統合ツールセットで複数のベンダー製品が乗り入れるシステムを管理できます。その結果、組織はIT環境の即応性やセキュリティを低下させることなく、異種環境の管理に要する**コストと複雑さを軽減**できます。また、ITチームは、特定のシステムを管理するための専用ツールの操作方法ではなく、重要なビジネスニーズを満たすことに**専門知識を集中**させることができます。

AMD Ryzen™ PROプロセッサは、AMD PRO Manageabilityにより、この自由を可能にし、業界が支援するアウトオブバンド管理ソリューションを提供します。そして、既存の環境内で機能するだけでなく、「**真の選択の自由**」を可能にする**オープンスタンダード設計**を備えています。

これはつまり、他の**AMD PROテクノロジーと組み合わせる**ことで、ITチームとエンドユーザーの両方が最も要求の厳しいビジネス環境やテクノロジー環境内で、**最新のパフォーマンス、セキュリティ機能、そしてシームレスな管理**を利用できることを意味します。

### 詳細はこちらから

AMD Ryzen™ PROプロセッサの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。  
<https://www.amd.com/ja/ryzen-pro>

著者: Dan Ivanciw (シニア マネージャー、Technology Enablement Group)、Chris Stoecker (フィールド・アプリケーション・エンジニア)、AMD  
記事引用元: <https://www.computerworld.com/article/3574964/amd-ryzen-pro-processors-ease-headaches-for-it-pros.html>